

1

日本の気候の様子

学習日

月 日

得点

/ 100点

- 1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(45点)

四季(季節)の区別がはっきりしていること、㉞降水量が多いことなどが日本の気候の特色です。日本の国土は南北に細長く、山地も多いので地域によって気候の様子にもちがいがあり、右のような㉟6つの気候に区分されます。

日本付近では、季節によって決まった方向から風がふきます。この風を季節風といいます。夏は(A)の季節風により(B)側で降水量が多くなり、冬は(C)の季節風により(D)側で降水量が多くなります。



- 1 文章中の(A), (C)に入る方位を、八方位でそれぞれ書きなさい。(各5点)

A () C ()

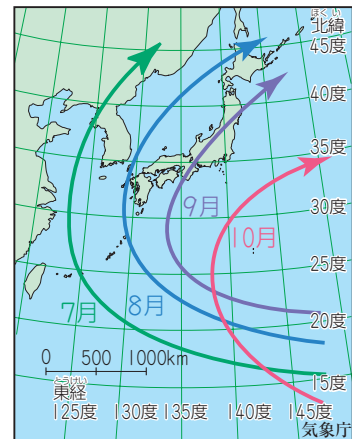
- 2 文章中の(B), (D)に入る海の名前をそれぞれ書きなさい。(各5点)

B () D ()

- 3 文章中の——㉞について、右の地図はその理由の1つとなっている□の、月ごとの進路を示したものです。□に入る言葉

(5点) ()

- 4 日本では、春の終わりから初夏にかけて連日くもりや雨の日が続きます。3とともに日本の各地に多くの雨をもたらすこの気象現象を何といいますか。書きなさい。(10点) ()



- 5 文章中の——㉟について、中央高地の気候と瀬戸内海の気候に見られる共通した特色を書きなさい。(10点)

()

次のプリントにつづく →

Z会 × すたペンドリル

考える楽しさを体験しよう!



くわしくはこちら!

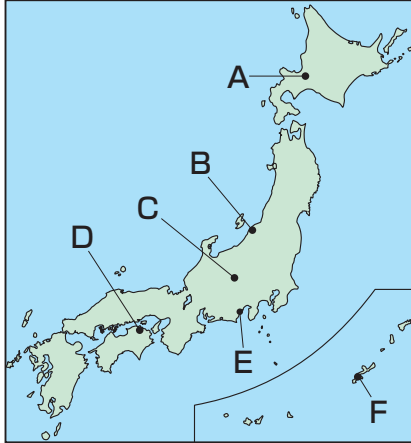
Z会の本



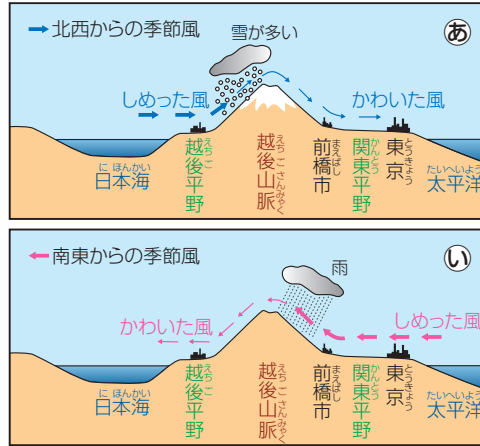
かっこいい小学生になろう

2 次の地図と図を見て、あとの問いに答えなさい。(55点)

地図Ⅰ



図Ⅰ



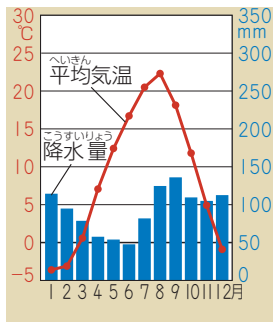
1 地図Ⅰ中のA～Fの各都市の気候の特色について述べた文として正しいものを、次のア～ウの中から1つ選び、記号を書きなさい。(10点)

- ア Aの都市は冬の寒さがきびしく、Dの都市は夏と冬の気温差が大きい。
- イ Bの都市は夏でもすずしく、Eの都市は冬でもあたたかい気候である。
- ウ Cの都市は昼と夜の気温差が大きく、Fの都市は年中気温が高い。

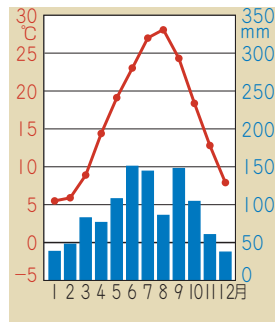
()

2 地図Ⅰ中のA・D・Fの各都市の月ごとの降水量と平均気温を示しているグラフを、次のア～ウの中からそれぞれ1つ選び、記号を書きなさい。(各10点)

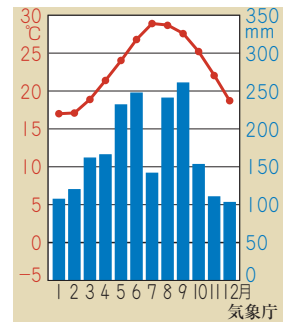
ア



イ



ウ



A () D () F ()

3 図Ⅰで夏の季節風の様子を示しているほうを選び、記号を書きなさい。(5点)

()



4 図Ⅰを参考にして、季節風が日本列島に雨や雪をもたらすしくみを説明しなさい。(10点)

()

Z会 × すたペンドリル

考える楽しさを体験しよう!



くわしくはこちら!

Z会の本



かっこいい小学生になろう